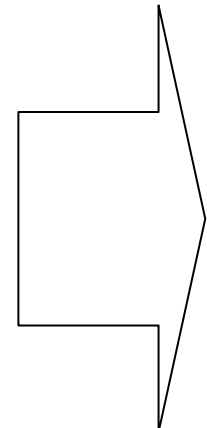


すこやか・共に生きる部会の審議内容の振り返りについて

だい かいぶかい けんとう ないよう
第1回部会で検討された内容

ちいきかだい ぶんや 地域課題の分野	かだい 課題	てーま もくひょう テーマ(目標)
1 福祉の推進、健康の増進	(1) 誰もが安全に安心して過ごせ、歩けるまちづくり (2) 予防接種、住民健診の受診率向上 (3) 社会保険病院の存続について (4) 高齢者が外に出るきっかけづくり、環境整備 (5) さまざまな子どもの居場所づくり	1 地域における健康の推進
2 子育て、教育	(1) さまざまな子どもの居場所づくり (2) 不登校支援 (3) 子どもの健康づくり (4) 子育て支援、地域での子育ての場づくり (5) 国際結婚家庭の支援 (6) カローリングなどの気軽に楽しめるスポーツを活かした地域での世代間交流の推進 (7) 地域の仲間づくり (8) 学校、家庭、地域の交流・連携	2 子どもを地域で支える、子どもの生きる力
3 地域住民組織、まちづくり活動、市民自治の推進	(1) 町内会・自治会の活性化 (2) 町内会・自治会と市民活動団体の連携 (3) 地域でつくる安全・安心、助け合いのまちづくり	
4 その他	(1) 外国人も住みやすいまちづくり (2) 誰もが気軽に音楽を楽しめるまちづくり	3 外国人市民も住みやすいまちづくり



だい かいせんもんぶかい だ いけん
第2回専門部会で出された意見

てーま もくひょう たい だ いけん テーマ(目標)に対して出された意見
1 地域における健康の推進 (1) 神奈川県は、予防接種、住民健診の受診率が低く、川崎区はさらに低い状況にある。 (2) 予防接種や住民健診の案内が外国人市民にとって専門用語が多く、わかりづらい。 (3) 接種率・検診の受診率が低いのは、外国人市民が多いという理由だけではない。
2 子どもを地域で支える、子どもの生きる力 (1) 子どもの生きる力をつけるために、相談できる場所等、子どもを支える環境づくり必要である。 (2) 世代間交流の場を作ることが子どもたちの生きる力をつけることにつながる。
3 外国人市民も住みやすいまちづくり (1) 外国人市民に十分な情報が伝わっていない。 (2) 外国人市民へ十分な情報が行き届く仕組みが必要である。